ROTARY SANJO SOUTH

国際ロータリー会長：グレンＥ．エステス（米国）
第２５６０地区ガバナー：横　山　芳　郎（新潟）
第四分区アシスタントガバナー：細　井　増　雄（三条）
会長　石　山　荘　一　　幹事　佐々木　常　行　　ＳＡＡ　丸　山　征　夫
三条南ロータリークラブ事務局　　三条市旭町２－５－１０（三条信用金庫本店内）
TEL：35-3477　FAX：32-7095　e-mail：info@sanjo-minami.jp

2005 年 3 月 28 日　第 1,737 回
本年度　第３０回例会

CELEBRATE ROTARY 100 Years

ロータリーを祝おう

100 年の歩み

2004-2005

【出席率】　会員６６名中５４名
【先々週出席率】　９６．７７％
【ゲスト】　三条市総務部情報政策課長　國定勇人様
【先週のメークアップ】
３／１５　三条北ＲＣへ　大久保秀男君
３／１６　地区拡大委員会へ　鈴木　武君
３／２５　第１回（仮称）三条東ＲＣ設立準備会へ　鈴木　武君
３／２７　会長エレクト研修セミナー（新潟）へ　佐藤栄祐君

【会長挨拶】　丸田　肇一 副会長

本日は石山会長お休みですので変わりましてご挨拶致します。

元、当クラブ会員の横山準司さんが３月２５日お亡くなりになりました。皆様と共にご冥福をお祈り致したいと思います。

本日は、中国の鉄鋼事情の話を少し致したいと思います。このところ鉄の価格の急騰、物がなかなか手に入らないのが今の鉄鋼事情です。これみな中国の鉄の爆食によるものであります。

中国は北京オリンピック、上海万博と大プロジェクトが目白押しです。昨年１０月、新日鐵、三井物産の案内で上海宝鋼製鉄所と鉄工所数社を１週間ほど視察して参りましたが、鉄鋼需要の旺盛ぶりには驚きました。一昨年の世界の粗鋼生産は、過去最高の９億６千万ﾄﾝ、そのうち中国が２億２千万トン、中国は前年対比プラス４千万トンでした。新日鐵の粗鋼生産が３千万トンですから、中国は１年で新日鐵１社分以上の生産量を伸ばした事になります。

一昨年の中国の国民１人当りの鉄の消費量は１８０ｋｇ、４５年前、昭和３４年の日本の消費量と同じ水準であり、当時の日本では５年後に東京オリンピック、１１年後には大阪万博を控えた時期でした。中国は４年後に北京オリンピック、６年後に上海万博を控え、成長期としては同じ状況であります。

このような中国の鉄鋼事情がどこまで続くか、オリンピック､万博の鉄の需要は現在ゼロで、これによる需要はこれから、オリンピック､万博までは大丈夫。いや電気､水､道路､鉄道の不足、失業者が多い、そもそも人口が多すぎる、こんな慎重派もいるようです。

本日は中国の鉄鋼事情についてお話をさせて頂きました。

幹　事　報　告

佐々木常行幹事

◎神成ガバナーエレクト事務所より

２００５～０６年度地区協議会　開催のご案内

日　　時　　5月　8日（日）　　１０：００～１８：３０

会　　場　　ホテルオークラ新潟

義務出席者　　次年度　会長、幹事、クラブ奉仕Ａ、広報、職業奉仕、社会奉仕
国際奉仕、青少年交換、ロータリー財団、米山奨学、新世代奉仕　各委員長

◎横山ガバナー事務所より

①米山カウンセラー研修会　開催のご案内

日　　時　　4月１６日（土）　１２：００～１５：５０

会　　場　　ホテル新潟

②米山奨学生オリエンテーションと歓迎会　開催のご案内

日　　時　　5月１５日（日）　１０：００～１４：００

会　　場　　ホテル新潟

※本年度５月より米山奨学生 谷　文光さん（中国・新潟大学医歯学総合研究科）を南クラブで受入れ致します。カウンセラーは西野治邦会員にお願い致しました。

◎新潟西ＲＣより　創立３０周年記念式典　開催のご案内

日　　時　　6月１２日（日）　１０：３０～１４：１０

会　　場　　ホテルオークラ新潟

ニコニコBOX

～3月２８日￥３７，０００　今年度累計￥９６９，５６０～

佐藤（栄）君　昨日は会長エレクト研修セミナーに出席、いよいよ始まったことを実感して参りました。

佐々木君　本日の卓話のお客様、三条市総務部情報政策課長 國定勇人様　お話楽しみしております。

坂本君　休会 and 欠席が続いて久し振りの例会出席です。過日一人息子が結婚致し、やっと親としての責任を果たしました。今は只々嬉しくて・・。有難うございました。そんな心境です。

大原君　本日は私の卓話担当ですが、お客様よりお話をいただきます。國定勇人様、大変お忙しい中お引受けいただき有難うございます。よろしくお願い致します。

野島君　國定勇人課長さん、今日はご苦労様です。卓話よろしくお願い致します。

田中（正）君　横山準司元会員のご冥福をお祈り致します。

山村君　１９日からアンコールワットに行って来ました。本当の貧困を見てきました。

若井君　先月、今月と例会場が使えなくて、大変ご迷惑をおかけ致しました。

嘉瀬君　昨日、湯田上でチョット嬉しいことがありました。天気も良くて、最高の一日でした。

吉田（秀）君　先日、腹痛に驚きましたが、幸い入院に至らずほっとしました。もっとも何時もと痛むところが違いました。

滝口君　やっと春がきたようです。昨日は蕗の薹をいっぱい取ってきました。ボックスに協力します。

西巻君　先々週の例会でパソコンを教えてもらいたいホームページを開くことが出来ました。感謝、感謝です。ＢＯＸに協力致します。

佐藤（秀）君　庭の梅がチラホラ咲き始めましたが、桜はまだまだ先のようです。ＢＯＸに協力致します。

松崎君　津波義援金とＢＯＸに協力致します。

佐藤（譲）君　津波義援金に協力致します。

田代君、渡邉君　久し振りの例会出席です。ＢＯＸに協力致します。

大久保君、大渓君、岡村君、田中（悌）君、銅冶君、野水君、吉田（衛）君
ＢＯＸに協力致します

木原君　初のボックス担当で途惑いました。ご協力有難うございました。
横山さんのご冥福をお祈り致します。

４月 のお祝 い

【会 員 誕 生】

２日・・佐藤栄祐君　　４日・・西野治邦君
５日・・嘉瀬　修君　　１１日・・野水孝男君

１４日・・安達　裕君　　１７日・・大久保秀男君
２０日・・若井　博君

【御夫人誕生】

８日・・野崎裕子（正明）さん　　１４日・・渡邉ノブ子（久晃）さん
２２日・・大久保昭子（秀男）さん　　２９日・・吉田久子（衛）さん
２６日・・滝口ミヨ（恵介）さん　　３１日・・西巻富紗（克郎）さん
３０日・・馬場静子（一敏）さん

【結 婚 記 念】

５日・・坂本洋司君・満寿子さん　　９日・・鈴木圀彦君・朝子さん
１０日・・渡邉久晃君・ノブ子さん　　１０日・・吉田秀治君・スミエさん
１３日・・馬場茂夫君・和子さん　　１５日・・大久保秀男君・昭子さん
１７日・・丸山徹夫君・光子さん　　２６日・・木原　崇君・洋子さん
２８日・・鈴木幸一君・三佐子さん　　２９日・・松崎孝史君・恵さん
２９日・・山村　登君・良子さん

おめでとうございます。

卓　　話

「三条市における情報化に向けた取組み」

三条市総務部情報政策課長
國　定　　勇　人　様

本日は、三条民南ロータリークラブ様にお招きいただき、三条市の情報政策の一端を照会させていただく機会が頂戴できましたこと、厚く御礼申し上げます。

さて、本日は「三条市における情報化に向けた取組み」と題しまして、情報政策の基本的スタンスを中心にご説明申し上げます。

まず、「情報政策とは何か。」についてです。情報政策とは大きく分けて２つの局面があります。まず、「情報」のやり取りをするためには、「情報」を流す「道路」の整備が不可欠です。したがって、まずは、情報通信ネットワークインフラと呼ばれる「道路」の整備が必要となります。次に、「道路」が整備されても、その「道路」を利用しなければ意味がありません。したがって、「情報」という名の「車」を数多く増やしていく仕掛けが必要となります。これがネットワークインフラの利活用の促進と呼ばれるものです。

そこで、我が国全体の情報化を巡る状況がどのレベルとなっているのかを眺めてみます。政府は、平成１５年７月２日、情報政策の基本スタンスを定めた「e-Japan 戦略Ⅱ」を策定しました。これを見ますと、現状は、「道路」の整備は達成されつつあると結論付けております。具体的には、イ

ンターネット利用環境が整備されたほか、世界最安価水準の月額利用料金となっているということです。政府は、この戦略の中で、今後は、利活用の促進に力点を置いていくことを宣言しております。

さて、三条市ではいかがでしょうか。

まず、情報通信ネットワークインフラの整備状況ですが、三条市では、平成１３年に、ＣＡＴＶ会社ＮＣＴに出資を行い、市内にＣＡＴＶを誘致しました。現在では、市内世帯カバー率が約８５％となっております。

ここで「何故ＣＡＴＶなのか。情報通信ネットワークインフラと何の関係があるのか。」と疑問に思われる方もいらっしゃるかもしれません。現在の技術レベルで、動画像をスムーズにやり取りすることができる「道路」はケーブルインターネット、ＡＤＳＬ，ＦＴＴＨ（光ファイバ）、無線ＬＡＮに大別されます。この中のケーブルインターネットこそがＣＡＴＶそのものなのです。

今掲げた４種類の「道路」には、それぞれ特性があります。ＦＴＴＨは超高速に情報のやり取りができる一方で、現状では、月額利用料金が割高という面があります。ＡＤＳＬは月額利用料金が割安である一方で、利用される場所によっては情報のやり取りをするスピードがかなり落ち込んでしまうという面があります。これらに比べますと、ケーブルインターネットは、月額利用料金の水準がＡＤＳＬとほぼ同様であるだけでなく、安定的に情報のやり取りができるという特性があります。もちろん、テレビの視聴も可能です。

こうした意味では、ＣＡＴＶ網が市内の大半に整備されている三条市は、他の地域に比べても、比較優位に立っているということが言えると思います。

今度は、どれだけ、その「道路」を利用しているのかというものを見てみましょう。まず、結論から申し上げると、残念ながら、優等生とは言えない状況にあります。

皆さまは企業経営に携われている方々でいらっしゃいますので、産業分野を見てみますと、一概に比較は難しいのですが、企業のホームページ開設数を見ますと、全国平均８０％と言われる状況の中で、三条市では２０．５％というデーターもあるところです。これは、まだまだ「道路」を有効活用しきれていない面を象徴している数字ではないかと考えております。

それでは、企業にとって、情報化とは、どんな意味があるのでしょうか。まず、パソコンを購入し、企業内ＬＡＮと呼ばれる企業の中だけの「道路」を整備した場合、業務の効果率・迅速化が進むとともに、一般管理費の削減が期待できます。また、インターネット環境を整備した場合、情報収集機能の強化、販路の拡大、通信コストの削減が期待できます。特に、販路の拡大については、中小企業がそれぞれホームページを立ち上げるよりも、企業連合の方が大きな効果を挙げることができるのではないかと考えております。

ここで、三条市と三条工業会が共同で取り組んだ事例を１つご紹介したいと思います。

国の補助金２，０００万円を投じて、私どもは、三条工業会のＢｔｏＢサイトを構築しました。このＢｔｏＢサイトは、ホームページを通じて、受注の引き合いを行う、いわば「電子商取引」を実現したものです。具体的内容は、時間の都合上割愛させていただきますが、是非一度ホームページをご覧いただきたいと考えております。（アドレス　www.sanjo-kogyokai.or.jp/）。このホームページの立ち上げたことにより、１年間で合計３億円の契約が成立しました。２，０００円の投資で３億円の成果というのは、スタートとしては、非常にうまくいっているのではないかと考えており

ます。

　このように、情報化の進展は、企業にとっても、様々なメリットをもたらすと考えております。是非、これを機会に、情報化にご関心をお持ちいただければ幸いと考えております。

　最後になりますが、三条市の情報通信行政に引き続きご理解・ご協力賜りますことをお願い申し上げて、説明とさせていただきます。ありがとうございました。

四つのテスト

－言行はこれに照らしてから－

Ⅰ　真実か　どうか

Ⅱ　みんなに公平か

Ⅲ　好意と友情を深めるか

Ⅳ　みんなのためになるか　どうか